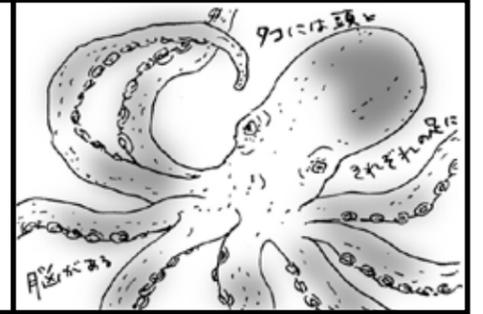




コーレ倶楽部通信



コーレ倶楽部通信新聞部
〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 コーレ
TEL. 0765-57-1201 FAX. 0765-57-1207



「アコギを楽しむ会」にオジャマ

新たな仲間と奏でよう

雨がしとしと、まだ少し寒さも感じるある日曜日。コーレの創作室にアコースティックギターを背負った人たちが集まります。「アコギを楽しむ会」は2010年に発足し、今年で13年目に突入するアクティブグループです。20代～60代の幅広い年齢層の、音楽が大好きなメンバーが集まっています。今年女性2名が新たに加入し、より一層魅力を増したアコギを楽しむ会。新メンバーのKさんとOさんにお話を伺いました。



.....
—アコギを楽しむ会に入ったきっかけは何ですか。
K: 私は音楽でつながる仲間が欲しかったからです。以前より歌を習っていて、音楽が大好きでした。同じ思いを持った方が集まる場所はなかなか見つからなかったのですが、コーレの新聞の「初心者でも大歓迎」の文字を見て、ここだと思いました。知り合いから譲ってもらったギターで少しずつ上達することを目標にしています。
O: 以前子供が弾いていたクラシックギターが家に眠っていました。弾いて欲しいとギターが訴えているような気がして、淋しがっているのかなという気持ちになってきて、私がチャレンジしてみようと思いました。
—目標はありますか。

K: 以前作ったオリジナルソングがあるんです。それにコードを乗せて曲にしました。ギターを弾きながら歌えるようになる事が目標です。コードを弾くのは簡単そうにみえてなかなか難しく、時間がかかりそうですが、楽しみながら練習したいです。
O: ギターは心に響くとともに美しい音色だと思います。そのときの感情で楽しい音になったり、悲しい音になったり。弾く人のテクニックで風景が見えてきます。まずはやりたいと思った簡単な曲から始めて、心を込めて弾けるようになりたいです。

.....
アコギを楽しむ会に出会ったきっかけはメンバーそれぞれ。共通した思いは音楽が大好きなこと、仲間と一緒に演奏したり聴いたり楽しみたいということ。ますます仲間の輪が広がって、今年もたくさん活躍される事を期待しています。
(TEXT = 月がふたつ)



コーレのワールドフェス「Earth Moving」での演奏会。たくさんの方に聴いていただき緊張マックスの中、練習の成果を披露しました。すばらしい演奏でした！



練習風景の1コマ。この日はお友達も遊びに来て、音楽の話で盛り上がっていました。急遽参加して、みんなでセッションもはまりました。楽しそう！

「アコギを楽しむ会」メンバー募集中

アコースティックギターをこよなく愛するメンバーの集まりです。演奏に留まらず、雑誌の閲覧、CDやDVDの視聴も楽しんでいます。ギターを弾く「練習会」とギターに触れる「ミーティング」があります。教室ではないので指導はできませんが、経験の有無は関係ありません。アコギが大好きな人、アコギに興味がある人なら誰でも大歓迎。

参加資格：コーレ倶楽部会員（いつでも入会できます）

※お申し込み・お問い合わせはコーレまで (tel. 0765-57-1201)



今月のひとりごと

夢はかなう

100周年を迎え150余りのイベントが企画されている宇奈月温泉。世界的な化学者・高峰譲吉博士が日本で初めてアルミニウムを故郷の富山県で作ろうと考えた。その電力を黒部川に求め、黒部峡谷の電源開発が始まった。しかも水力発電だけでなく、開発の基地とした宇奈月まで北陸線の三日市駅から電車を走らせ、その地を一大リゾート温泉郷にとの構想を持った。

開発を担ったのは、通信省電気局のエリート技術官僚だった山田胖。黒部峡谷に半月峡という名所があるが、彼が電源開発の調査中に転落し九死に一生を得たことから、「胖」の文字をひっくり返して半月峡と名付けたというエピソードがある。調査に入ってから6年余りで温泉を引き、電車や工事専用トロッコを走らせたそのスピード感にびっくりする。先見性、発想力は更に凄く、トロッコ電車を計画している段階で「このまま上流へ造って行って、富山から立山に向けて建設されている鉄道や道と結べばやがては周遊できる」とも考えていたという。100年前の構想が現実になり来年アルペンルートと黒部奥山の周遊が可能になる。

7月17日記念企画の目玉、いい湯といい音楽は冷めにくい！宇奈月にさだまさしと澤和樹（元藝大学長）がやって来る。夢は叶う、楽しみだ。 <湯婆ば>

アクティブグループ

「アクティブグループ」とは、コーレ倶楽部会員の中で、特に意欲的・積極的に活動するメンバーが集う、いわば「サークル」みたいなもの。自己表現したい人、裏方に興味のある人、ボランティア活動したい人……何かしたくてムズムズしているいろんな人たちが、それぞれ自分の得意分野を持ち寄り、無形の情熱を有形に変えていくグループです。何をやるかによって構成メンバーは変化するでしょう。しかし、主役は常にあなた自身です。

アクティブグループ活動場所として、専用の部屋を無料で開放しています。ミーティングなどに、お気軽にご利用ください。興味を持ったサークルがあれば、コーレまでご連絡ください。



コーレ倶楽部アクティブグループ 7月の活動予定

大人のピアノサークル ドレミの会

ピアノを楽しんでいます。特に指導はありません。
▼7月8日(出)・22日(出) 各日 13:00～17:00

弦楽サークル 楽屋ストリングス

ヴァイオリンを楽しみましょう。初心者大歓迎。
▼7月毎週(月) 各日 19:30～22:00

アコギを楽しむ会

アコースティック・ギターを楽しみます。見学歓迎。
▼ミーティング：7月2日(日) 19:00～22:00
7月16日(日) 19:00～22:00

消しゴムはんこづくり ペったん

1回だけの参加も大歓迎。初心者もOK、材料費必要。
▼7月27日(日) 19:30～21:00

コーレ倶楽部通信新聞部

この倶楽部通信を毎月作っています。お仲間募集中。
▼ミーティング：7月7日(金) 19:30～21:00

お問い合わせ：コーレ (tel. 0765-57-1201)

こんなン観てきました！

コンサート、お芝居、映画、美術展など、倶楽部会員からの鑑賞レポートが届きました。

エリック・クラプトン LIVE 2023

2023年4月15日/日本武道館

4年振りの日本武道館は生憎の雨。以前よりきれいになったと感じるのは、オリンピックが開催されてお色直しをしたせいかな？ 御年78歳となったクラプトン、今回はどんなステージを観せてくれるのか期待に胸がふくらむ。今回のバンドメンバーは4年前と全く同じ、現在最強メンバーだ。今日はなんとアリーナ席。ステージからそう遠くなく、かつステージ全体を見渡せる好位置だ。ステージは超シンプルで、中央に白いギター（ストラトキャスター）が置かれている。今日のメインギターだ。

開演予定時刻ピッタリに全員登場。オープニング曲はなんとインスト。しかもクラプトンは指弾き！ これは1月に亡くなったジェフ・ベックへのトリビュートだ。クラプトンのエレキギター指弾きは初見だ。2曲目以降は「Pretending」や「I Shot the Sheriff」など、おなじみの曲を次々演奏。声も出ているし、ギタープレイにもキレがある。何より背筋の伸びた立ち姿はとて78歳に見えない。中盤はアコースティックセットに入り、定番のブルース曲などを弾き語り。みんなが聴きたかった「Tears in Heaven」の間奏で、プロコル・ハルムの「青い影」のフレーズが流れたのは昨年亡くなったゲイリー・ブルッカーへのトリビュートだ。この数年間で失った多くの友に対する気持ちが痛い程伝わってくる。終盤、バンド編成にもどり、ヒット曲を続ける。「Wonderful Tonight」では観客のスマホライトで会場全体の一体感が生まれるマジックが！ そして、ラスト曲はやっぱり名曲「Layla」で締めくくり。みんなこれが最後の曲だと知っているから少し残念な思いもありつつ、最初で最後のオールスタンディング。後半のピアノパートでは目に涙を浮かべている人の姿も見られた。

「アッ」という間に過ぎた1時間45分。「まだ聴きたかった」と「もう満足」という両方の気持ちが入り混ざった心で武道館を出る。ああ、終わってしまった。次があるなら、やっぱり来てしまうんだろうなあ……。

<えりっ君/60代男性>

Kurobe Art Research vol.2

「生誕100年 毛利武士郎と黒部」

2023年5月/黒部市美術館

黒部市にゆかりのある作家で日本を代表する彫刻家、毛利武士郎の作品展を訪れた。ちょうど生誕100年を記念して催された。作品は見たことがないが、地元の牧場を訪れる時に見る看板に記されている氏の名前と生きた化石シーラカンスの名前が結びついて、その奇妙な組み合わせが気になっていた。氏の作品に触れるチャンスに巡り合い、興味を抱きながら館内に入る。

まず女性がデフォルメされたブロンズ像が目に入る。宮崎駿のアニメ作品のモデルにでもなった？ そんな感じのフォルム。製作当時はかなり前衛的であったろう今の時代にあってもとてもポップでキャッチー。その他にも、手の平の中に目玉があるものずんぐりとしてお茶目な砲台のようなブロンズ像があったりと。キティちゃんを彷彿とさせる猫の顔を切り抜いたものもある。変な表現かもしれないが、今のトレンドを捉えているといってもおかしくはない。100年前に生誕した人の作品と考えると、何とも不思議な感覚。

歩を進めると作風ががらっと変わった。工作機械で制作した金型を思わせるようなもの。複雑な数式やスケッチ、哲学的な文面も添えられている。芸術と技能との違いはどこにあるのだろうかと思うことがある。レオナルド・ダ・ヴィンチは優れた芸術家であったが、数学者でもあり医者でもあり発明家でもあった。関係のないことかもしれないが著名な作曲家が難解な工学を習得しているというのは珍しい事ではない。どちらも構築的な美を追求するという点では似ているのかもしれない。

一芸に秀でる者は多芸にも秀でるという言葉があるけれど、全く違うジャンルであっても共通している道理をいち早く捉えることができる人にとっては、芸術も技能も高い次元で一体となって昇華するのではないかと実感した。黒部で晩年を過ごしたことも理にかなったことと思った。

<高台から見えるもの/男性>



忘れられない5月5日

(宮城県仙台市)

すべての始まりは4月25日のテレビ番組『徹子の部屋』でした。そこで紹介された柴田あゆみさんの切り絵作品が素晴らしく、一目惚れしてしまいました。ゴールデンウィークは仙台の百貨店で展覧会を開催しているとのこと。あの作品を目の前で見たい、その思いに駆られ、5月5日早朝の新幹線で仙台に向かいました。思い返せば、こんなひとり旅はいつぶりだろう。コロナ禍で沈んでいた日々の生活が今、少しずつ動き始めた気がします。



そしてあの感動を再び！ 手をのばせば届く距離にある作品の数々……幻想的でその光の中に引き込まれていくような、言葉にするのがおこがましいくらいの魂の浄化とでも表現したらいいでしょうか。

さて、その後、初めての仙台で限られた時間をどう過ごすか、あまり深く考えもせずタクシーに飛び乗りました。これが二つ目の出会いです。車内での会話は2011年の大震災のこと、伊達政宗ゆかりの史跡やお勧めのお土産も教えてもらいました。白謙のカマボコ、支倉焼き等、忘れそうに復唱して笑われました。ところが、楽しく城跡めぐりをしていたとき、突然、スマホの地震速報の音が鳴り響きました。それは地元の入善で震度4という知らせです。すっかり動揺した私は運転手さんに促され、電話で家族の無事を確かめました。



そうこうするうちに別れの時間はやってきました。たくさんのお土産を抱え乗り込んだ新幹線は、地震の影響で少し遅れていましたが、好きなウニやイクラの入った駅弁が私を待っている。ゆっくり味わい、食後にはずんだ餅も食べ大満足。ところがその後、ハプニング発生。なんと座席を2列間違えていたのです。

隣の方と車掌さんに恥ずかしく、大慌てで移動しました。私のおちょこちょいは今に始まったことではありません。友達と行った北海道でのことですが、停車駅で駅弁を買いに降りた際、車両が切り離され、寝ていた友達と別れ別れになってしまい、今だに笑い話になっています。

そんなこんなで一人で出かける自信もつき、久しぶりに充実したひとときを過ごしました。これが忘れられない5月5日。私のアナザースカイ(笑)です。 <弥生>



新聞部からのおてがみ

雨の季節、蒸し暑さにウンザリしますね。梅雨が過ぎれば、待っているのは盛夏！ 今年もまた酷暑なのかと思うと更にウンザリ。でも、夏には夏のウマイものがあると、ウンザリを吹き飛ばすような事で乗り切っていきましょう！

今月のアクティブグループ特集は「アコギを楽しむ会」でした。爽やかで穏やかなメンバーの皆さんが奏でる音色は、暑さを忘れさせてくれます。息の合った演奏で、今年の24時間ライブも盛り上がることでしょ♪ 夏には夏の素敵な楽曲がある！ 暑さを乗り切るアイテムに、音楽もアリですよ。 <P>



投稿記事募集中

【こんなン観てきました】
コンサート、演劇、映画、美術展等の鑑賞レポート。会場はカラーレ以外でもOK。1,000字程度で、公演タイトルと鑑賞日も忘れずに。

【気ままになんでも写真館】
あなたが撮った写真を送ってください。「畑でできた大きな大根を見て」「我が家のペットです」等、何でもOK！ コメントは120字程度で。

【わたしの旅行記】
国内、海外問わず、旅行体験を1,000字程度で書いてください。

プリンセスQPズバリ占う！あなたの7月の運勢



- 【1月生】心の平安が必要な星回り。恋愛は努力が実を結ぶ。金運は収入増の好機あり。仕事は自分の力を信じて吉。
- 【2月生】後悔に囚われず経験から学ぶ星回り。恋愛運低迷。金運は忍耐と努力の必要な時。仕事は知識不足気味注意。
- 【3月生】自分自身を励ます星回り。恋愛は粘り強い姿勢で障害を乗り越えよ。金運低迷。仕事は恐れず挑んで吉。
- 【4月生】日々の学びが大切な星回り。恋愛運低調。金運は不要品は買わないで。仕事は新しい事にチャレンジして吉。
- 【5月生】努力を怠らず継続する星回り。恋愛は会話が大切。金運は価値観に合った使い方が吉。仕事は失敗を活かせ。
- 【6月生】周りの人と喜びを分かち合う星回り。恋愛は相手の気持ちに共感し吉。金運良好。仕事は絶好調、反省もあり。

- 【7月生】助けを求める事が大切な星回り。恋愛運低迷。金運は効率的な現金管理を。仕事は自分の貢献度が自信回復に。
- 【8月生】努力により大きな進化を遂げる星回り。恋愛は積極的働きかけ吉。金運好調。仕事は前向きな姿勢で効果あり。
- 【9月生】前向きな思考が成功に繋がる星回り。恋愛運好調。金運は自己管理せよ。仕事はビジョンを持ち動いて吉。
- 【10月生】自分自身に投資する星回り。恋愛運良好。金運は無駄な支出を減らせ。仕事は問題解決能力で多くの成果あり。
- 【11月生】未知の世界へ踏み出す勇気が湧く星回り。恋愛は相手に寄り添い吉。金運平穩。仕事は人の意見を聞き入れ吉。
- 【12月生】感謝を心掛ける星回り。恋愛は過去に捕らわれないで。金運無駄使い注意。仕事は没頭し過ぎず休息をとり吉。

※恋愛運は愛情運の一部です。恋愛運が絶好調なら愛情運も凄く良いと思ってください。老若男女、既婚の方もお楽しみください。

編集後記

- 半世紀ぶりにブランコに乗った。標高1289m 天空のブランコ。ハイジになった気分と言いたいところだが、ブランコが漕げない。空中に勢よく飛び出すはずが思うように行かない。ああ、筋力低下をこんな所で実感することになるとはトホホホ。 <布袋>
- 勘違いしていたことは結構あります。7歳ごろ「生きるか死ぬかの窓際」や「はいポーズ」を「はいプロポーズ」と言ったり。ある人は「母にメンマは割り箸をふやかしたやつよと言われ信じていた」とか……そんなアホな。 <み>
- 友達が東京から帰省していたので、中学時代の懐かしい道を巡ろうという事になった。ここに座ってお菓子食べたとか、この川にはまったとかあの時の情景がどんどんよみがえってくる。2時間も歩いていて日焼けで首がヒリヒリ〜。 <月がふたつ>
- 人生数度目のダイエットに挑戦。地元の山岳団体に入っているのだが、一回りも年配のアラ80の先輩方に全く追いついていけないのだ。荷物を持ってもらったり、マッサージをしてもらったり。まずは体重減が喫緊の課題。 <まるで政治用語>
- 新潟の友達から、マラソン参加しようと言われて、言われたままに参加申請。後で確認したら、黒部名水マラソンと同じ日だった。まあ、どこで走ってもマラソンはマラソンだからね。結果は別として、楽しんで来ましたよ。 <どら>
- 総レース仕様メンズボクサーパンツが某メーカーから発売され、これがかなりの人気だそう。フィット感が今までに無い感覚で、通気性がとても良くめっちゃ快適とのこと。この暑い時期にピッタリ！ カラーも豊富、貴殿も是非お試しあれ〜！ <パペポ>